



学校だより



学校教育目標

学びあい 認めあい 支えあい 夢をはぐくむ あいざわっ子

こうちょう いずみ たろう

校長 泉 太郎

令和8年度がスタートし、1か月が過ぎようとしています。4月7日に入学・進級した29名の子どもたちは、新しい学級や友達、担当の先生に少しずつ慣れ、学校生活に意欲的に取り組んでいます。校舎を回りながら各学級の様子を見てみると、どの学級も落ち着いて学習や活動に取り組んでいる様子が見え、また、朝、門に立ち登校してくる子どもたちを迎えていると、自ら進んであいさつをしてくれる子どもが多く、温かい気持ちになります。



☆1年生、がんばっています



4月17日には「1年生を迎える会」を行いました。全校で校庭に集まり、1年生の入学を祝いました。1年生は、様々な活動や学習に興味・関心を持ち楽しそうに取り組んでいます。中でも印象的だったのは、図工で描いた「わたしをげんきにしてくれるおひさま」の絵です。一人ひとり思い思いに自分のおひさま

を表現していて、見ていてワクワクすると同時に、子どもたちの持っている可能性の大きさを感じました。給食もよく食べています。給食当番も少しずつ上手に配膳できるようになってきました。



☆大型連休は心身ともに休む時間も

1年生だけではなく、多くの子どもたちが新しい学年・学級、新しい友達・先生との出会いの中で、よいスタートを切ることができたように感じています。学校での出来事をご家庭で話す子どもたちも多いのではないのでしょうか。そのような時には、ぜひ子どもたちの話に耳を傾け、褒め、励ましていただきたいです。子どもたちは「明日も学校でがんばろう」という気持ちになることでしょう。しかし、この1か月、多くの子どもたちは、期待と共に不安や緊張の中で過ごしてきました。また、新しい環境に慣れず、不安を感じていたり、学校に行きづらいつ感じたりする子どもたちも少なからずいます。大型連休を迎えました。各ご家庭で様々な過ごし方をされるとおもいます。ぜひ有意義な時間を過ごしていただくと同時に、お子さんの心身の疲れを癒す休みであってほしいとも思います。よろしくお願いたします。